

県政だより

新時代

おおいた

shinjidai-oita

5-6月

2026 May/Jun.

vol.166



特集

1 令和8年度 一般会計予算

物価高対策の充実と「安心・元気・未来創造ビジョン2024」の加速

2 災害から身を守るために

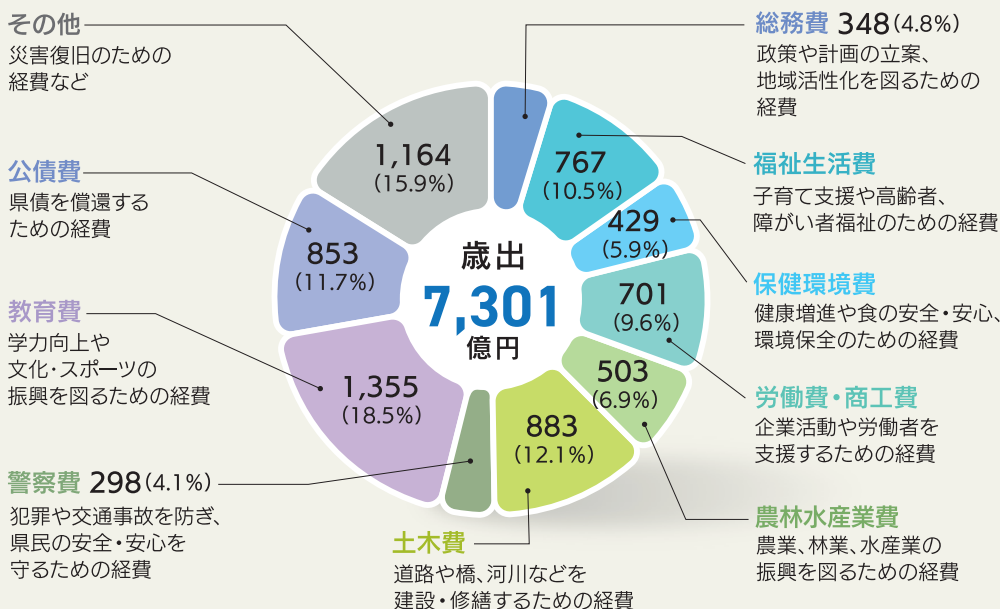
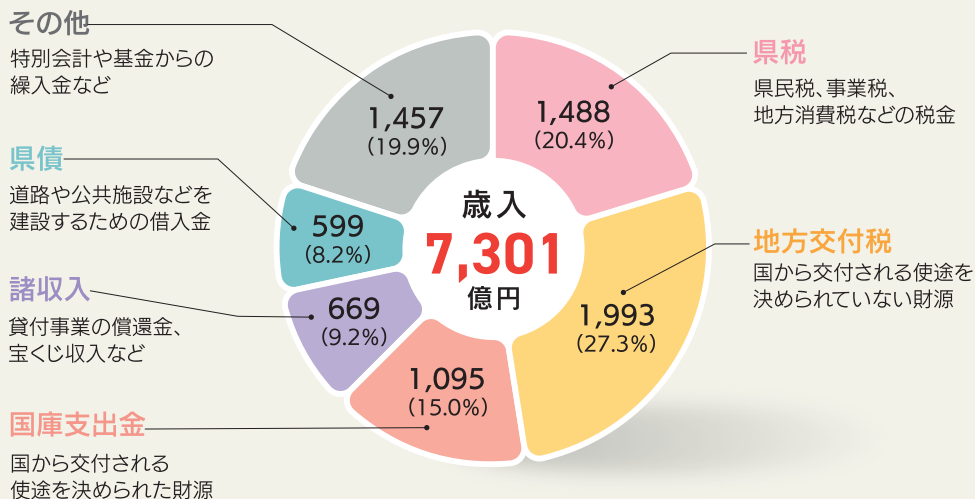
災害に関する学習や実践を
行い、学校・家庭・地域の防災
力向上に取り組み、こどもたち



令和8年度一般会計予算

物価高対策の充実と「安心・元氣・未来創造ビジョン2024」の加速

令和8年度には、喫緊の課題である物価高騰対策を充実するとともに、防災対策の高度化、誘客対策の強化、魅力ある学校づくりなど「ビジョン2024」の実現を加速させるための諸施策を盛り込み、過去最大の額となる積極予算を編成しました。



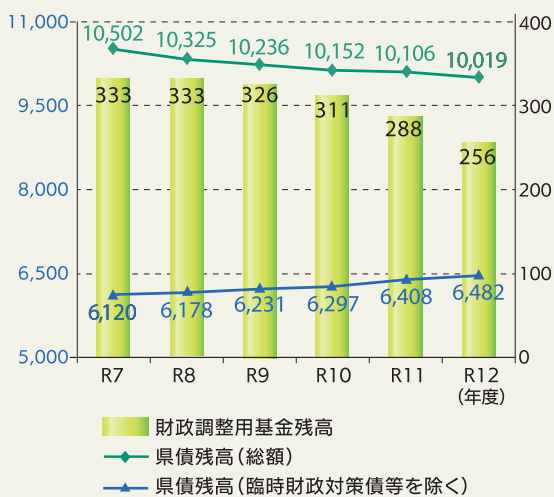
行財政改革の推進

予期しない収入減や支出増に備えるための財政調整用基金残高は、令和8年度末には行財政改革推進計画の目標である330億円を上回る333億円が確保できる見込みです。一方で、令和9年度以降は、人件費や公債費、社会保障関係費の増加により取崩額が累増し、令和12年度末の基金残高は256億円まで減少する見通しとなっています。

また、県の借入金にあたる県債残高の総額は、毎年減少する見込みです。一方で、臨時財政対策債等を除く実質的な県債残高は、令和8年度末には6,178億円と目標である6,500億円以下を堅持できるものの、県土強靱化の推進などにより、令和12年度末には6,482億円まで増加する見通しとなっています。

今後とも、歳入と歳出の両面から不断の点検と改善を重ね、財政の健全性を確保し、将来への投資と県民生活を支える施策をしっかりと推進します。

財政調整用基金残高と県債残高の見通し (単位: 億円)



主な事業をピックアップして紹介します。

物価高・賃上げへの対応

物価高騰対応プレミアム商品券支援事業

27億2,100万円

物価高騰の影響を受ける生活者の家計負担を軽減するため、市町村が行うプレミアム商品券の追加発行に機動的に対応できる環境を整えます。

中小企業等業務改善支援事業

2億1,854万円

生産性向上による持続的な賃上げの実現を図るため、国の業務改善助成金に対する県独自の上乗せ補助を拡充し、賃上げをさらに後押しします。

賃上げ枠の設定

6億6,985万円(総額)

事業者の生産性向上による持続的な賃上げの実現を後押しするため、各種補助金の補助率等をかさ上げする「賃上げ枠」の設定事業を11事業から24事業に拡充します。

安心

防災行動定着促進事業

3,268万円

県民の防災意識の醸成及び避難行動等の定着を図るため、生成AIを活用した個人ごとの地震被害想定ツールの開発に取り組みます。

応急仮設住宅供給体制整備事業

8,260万円

応急仮設住宅を迅速に供給できる体制を構築するため、応急仮設住宅の概略設計や市町村向け建設候補地選定の手引き作成に取り組みます。

公共交通利用促進事業

1,499万円

公共交通の維持・確保と環境負荷の低減を図るため、1日バス無料デーへの支援など公共交通の利用促進に向けた普及啓発に取り組みます。

家庭養護推進事業

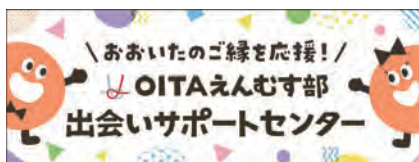
1億1,315万円

家庭的な環境で養育する里親委託を推進するため、新たに「里親支援センター」を設置し、里親募集から委託児童の自立まで切れ目ない支援体制を構築します。

おおいた出会い応援事業

6,727万円

若者の出会い・結婚の希望を後押しするため、県主催の婚活イベントの開催に加え、各地域の団体が主催する婚活イベントを支援します。



みんなで進める健康づくり事業

6,225万円

健康寿命の延伸を図るため、社員食堂での食生活改善に向けたモデル事業や健康アプリ「あるとっく」を活用した健康増進キャンペーンを実施します。



訪問看護強化事業

2,757万円

在宅医療提供体制を強化するため、機能強化型訪問看護ステーションへの移行等を支援する訪問看護総合支援センターを設置します。

障がい者就労環境づくり推進事業

8,851万円

障がい者の希望や特性に沿った就労を促進するため、業務の切り出し動画を作成し配信するとともに、障がい者雇用の広域マッチング体制構築に向けた実証を行います。

障がい者芸術推進事業

5,249万円

障がい者の芸術文化活動を推進するため、商品づくりへの助成や、ふるさと納税サイトを活用した販売促進により、障がい者アートの商品化から販売まできめ細かく支援します。

青少年等自立支援対策推進事業

7,972万円

ひきこもりなど社会的自立に困難を抱える青少年等を支援するため、実態把握に向けた調査や社会参加支援員の増員を行います。

詐欺被害防止総合対策事業

3,927万円

特殊詐欺等の被害を防止するため、国際電話遮断アプリ等への加入を促進するとともに、防犯アドバイザーによる出前講座を実施します。

元気

農林水産業労働力支援体制整備事業

1億5,783万円

労働力不足を補うため、農作業の受託などを担う農業支援サービス事業者の立ち上げに要するスマート機械の導入や、働きやすい環境づくりに向けたトイレ等の施設整備を支援します。

おおいた和牛産地強化対策事業

4,502万円

「おおいた和牛」のブランド力向上を図るため、県内外で行われる枝肉共励会(肉の品質を競う品評会)への出品を支援するほか、全国和牛能力共進会北海道大会2027での好成績獲得に向け、長距離輸送の実証を行います。

林業事業体強化推進事業

3,234万円

主伐・^{しやぼう}再造林を一体的に担う中核的な林業経営体を育成するため、無人伐倒機など先進的林業機械の現地実証を通じ、効率化と安全性の向上を両立する作業システムの構築を進めます。

環境変化対応型栽培漁業推進事業 4,027万円

海水の高温化に対応するため、環境変化に対応した種苗放流手法を推進するとともに、暖かい海でも生息が可能な高単価なキジハタの種苗生産体制の確立に取り組みます。

中小企業金融対策費 552億2,983万円

県内中小企業の資金繰りを支援するため、経営環境の変動などに対応可能な保証料率ゼロの県制度資金の新規融資枠を拡充します。

おおいたスタートアップ支援事業 1億7,182万円

新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化を図るため、社会起業家や企業内起業家の育成に向けた集中講座や伴走支援などを実施します。

クールサマー in おおいた推進事業 9,180万円 (令和7年度2月補正)

酷暑が常態化した夏季におけるインバウンド誘客等を促進するため、涼しく過ごせる観光スポットのPRの実施や観光関連事業者が行う暑さを緩和する設備投資を支援します。

おおいた魅力発信向上事業 4,000万円

本県の魅力発信力を向上させ「選ばれるおおいた」を実現するため、キャラクター利用にかかる包括的ライセンス契約を締結し、イベント出演やPRグッズの制作などさまざまな場面で活用します。



海外ネットワーク強化対策事業 5,670万円

米国と台湾でのプロモーションを継続するとともに、大阪・関西万博等を契機に交流が進んだ国・地域との友好関係をさらに発展させます。

しいきアルゲリッチハウス活用促進事業 4,709万円

令和8年9月から県有化する「しいきアルゲリッチハウス」を活用して、県民が質の高い音楽に触れる機会を広げるとともに、中学生への歌唱指導等による人材育成に取り組みます。

スポーツ施設魅力向上事業 2,446万円

スポーツによる地域活性化を図るため、有識者会議を設置し、スポーツ施設の在り方について将来を見据えた議論を進めるとともに、大分スポーツ公園の魅力向上に取り組みます。

未来創造

東九州新幹線等広域交通推進事業 6,431万円

東九州新幹線や豊予海峡ルートの実現を図るため、新幹線の整備計画路線への格上げに向けた国への要望活動を行うとともに、総決起大会の開催や広報活動などに取り組みます。



物流効率化推進事業 4,747万円

持続可能な輸送体制を確保するため、事業者や荷主が行う物流効率化に向けたシステム・設備等の導入を支援します。

企業立地促進事業 18億5,297万円

戦略的・効果的な企業誘致を推進するため、ビッグデータを活用した本県への進出可能性のある企業のターゲットングを実施するとともに、都市圏などで経営層向けの企業誘致セミナーを開催します。

おおいた移住定住促進事業 2億1,781万円

本県へのUIJターンや定住を促進するため、人手不足が深刻な分野に就職した移住者への年齢を問わない移住応援給付金を拡充するとともに、地域の取組を支える地域おこし協力隊を振興局に配置します。



おおいたグリーン事業者認証推進事業 8,415万円

中小企業等における脱炭素の取組を推進するため、コンソーシアムを設立するとともに、事業所へのアドバイザー派遣や省CO₂技術を新たに導入する事業所を支援します。

次世代空モビリティ産業促進事業 5,940万円

今後の成長が期待される次世代空モビリティ産業の振興を図るため、技術・製品の研究開発や離着陸場整備に向けた調査などを支援するほか、デモ飛行を含む機運醸成イベントを開催します。

中小企業等DX総合支援事業 1億27万円

中小企業等のDXを加速するため、ワンストップ支援窓口を設置するとともに、人材の育成や、デジタルツールの導入補助などを実施します。

遠隔教育システム構築事業 5,889万円

個に応じた多様できめ細かな高校教育を提供するため、遠隔授業実施校を4校から12校に拡大するほか、弱点補強動画の配信などを行います。

スクールカウンセラー活用事業 2億6,173万円

安心して登校できる環境を整えるため、いじめ・不登校に対処するスクールカウンセラーの配置時間を延長します。

市町村立学校給食費無償化事業 27億5,657万円

保護者の経済的負担を軽減するため、公立小学校の給食費を無償化します。



佐伯市

合同会社 えがお

令和8年1月21日(水)

合同会社 えがおは、高齢者や障がいのある方、子育て世帯など、さまざまな立場の人が交流できる地域の「集いの場」づくりに取り組んでいます。

懇談では、一人暮らしが難しくなった方々がシェアハウス「さえ愛ホーム きよちゃん家」で助け合いながら協働して生活していることや、食事会やお出かけ支援など世代を超えた地域での交流を行っていることについて伺いました。今後も、住み慣れた地で、自分らしく、支え合いながら暮らしていける共生社会の拠点づくりの取組が広がることを期待している旨をお伝えしました。

一般財団法人 観光まちづくり佐伯

令和8年1月21日(水)

一般財団法人 観光まちづくり佐伯は、観光地域づくり法人(登録DMO)として、豊かな食や自然、歴史・文化など地域の魅力を生かしながら、観光を通じたまちづくりに取り組んでいる団体です。

懇談では、「東九州伊勢えび海道」や「さいき寒ブリ祭り」など、佐伯ならではの食の魅力発信をはじめ、城下町の歴史的な建物などの地域資源を生かした観光まちづくりについて伺いました。地域経営の司令塔として、佐伯の認知度向上や地元への愛着の醸成などの取組に対する敬意と、今後の展望への期待をお伝えしました。



佐伯市

子どもの居場所 b & g きつき

令和8年2月10日(火)

子どもの居場所 b & g きつきは、家庭に困難を抱えるこどもたち等が、学習支援や生活支援、体験活動などを通じて、安心して過ごせる「第3の居場所」づくりに取り組んでいます。

懇談を通じて、スタッフの方々が一人ひとりに寄り添いながら、様々な支援を行うことで、こどもたちの自信や意欲が育まれていることを実感しました。こどもたちの健やかな成長を地域全体で支える取組を、県としても引き続き応援していきたい旨をお伝えしました。

杵築市



NPO法人 由布院アートストック

令和8年2月10日(火)

NPO法人 由布院アートストックは、東勝吉氏を中心とした湯布院に縁のある作家等の支援や作品の保存、情報発信など、地域の文化を守る取組をしています。

懇談では、83歳から絵を描き始めた東さんの歩みや、その作品が持つ魅力などについてお話を伺いました。また、地域の宝である作品を次の世代へ伝えていこうとする皆さんの思いも強く感じ、県としても応援していきたい旨をお伝えしました。

由布市



皆さんのお住まいの地域を知事が訪問しています。

知事 の 活動 報 告

Governor Sato's activity report



問 広報広聴課
☎097-506-2096

災害から身を守るために

近年、大分県では「台風」や「線状降水帯」の発生により、大雨に見舞われることが増えています。

梅雨から夏にかけての出水期を前に、河川の氾濫や土砂災害など、複合的な災害リスクへの備えを改めて確認することが重要です。

気象警報・注意報が変わります！

気象庁が発表する防災気象情報が、令和8年5月29日から大きく変わります。新たな情報体系では、災害リスクを具体的に伝えることで、県民の皆さんが「いつ避難すべきか」を判断しやすくすることを目指しています。

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞				
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

上の表のように、気象情報の名称にレベルの数字が付記され、とるべき行動が分かりやすくなります。また、河川の氾濫危険度の伝え方が変わるほか、「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されるようになります。

「避難のタイミング」の確認を

台風や大雨など気象情報に注

意し、警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難しましょう。高齢の方など避難に時間がかかる方は、警戒レベル3までに避難行動を開始することが大切です。避難のタイミングをあらかじめ考えて、自分自身や家族の避難行動計画「マイ・タイムライン」を準備するなど、事前の備えをお願いします。

災害情報はどこで確認する？

避難行動には正確な情報が不可欠です。常に最新の情報を入手できるよう準備しておきましょう。ただし、災害時には、インターネット上に根拠のない不確実な情報が投稿されることがあります。公共機関の情報を確認し、誤った情報に惑わされないよう注意してください。

- テレビ・ラジオ：災害時に確実な情報源となります。
- インターネット：気象庁のホームページ、自治体の防災情報サイト、河川の防災情報などを確認できます。

- 防災アプリ：「おおいた防災アプリ」など、スマートフォンアプリも有効です。
- 防災無線・広報車：地域によっては、これらも情報伝達の重要な手段です。

事前にこれらの情報収集手段を確認し、いざという時にすぐにアクセスできるようにしておきましょう。

おおいた防災アプリ

避難情報や気象情報のお知らせを受け取れるほか、避難所やハザードマップの確認ができます。また、マイ・タイムラインの作成や、災害時に家族で位置情報を共有して避難状況を確認できる「家族グループ機能」など、役立つ機能が充実しています。

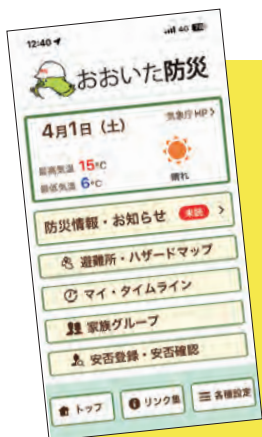
ダウンロード
無料
こちらから



【AppStore】



【GooglePlay】



**もしもの時の備え！
非常持ち出し品の準備を**

災害はいつ起こるかわかりません。いざという時にすぐに避難できるように、非常持ち出し品を準備しておきましょう。一度準備していても、定期的に中身を見直すことが大切です。下記の非常持ち出し品チェックリストをご活用ください。

**「防災士」へ
あなたも地域を支える**

災害への備えは、個人だけでなく地域で支え合うことも重要です。そこで県では、災害に強い人づくり、地域づくりに向けた取組として、すべての自治会・自主防災会に一人以上の防災士を配置するため、防災士の養成研修を市町村と共同で行っています。

対象

- 自治会・自主防災組織から推薦された方
- 各市町村が推薦した方

研修内容や日程、会場などの詳細は、大分県および各市町村のホームページでご確認ください。

なお、申込を希望される方は、お住まいの市町村の防災担当課へお問い合わせください。



防災士活動

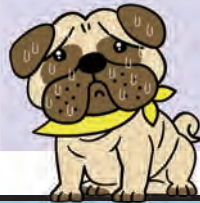
防災士とは？

地域のさまざまな場で防災力を高めるための十分な意識や知識・技能を身につけた人が取得できる、民間団体が認定する資格です。

県内の防災士の数

15,199人 (令和8年2月末現在)

※全国3位 (全国2位/人口1,000人当たり)



非常持ち出し品 チェックリスト

重さの目安

男性 **15kg** 女性 **10kg**



POINT 1 ご自身やご家族に必要なものをすぐに持ち出せるよう準備しましょう。

POINT 2 避難に支障が出る重さにならないよう注意しましょう。

<input checked="" type="checkbox"/> ヘルメット	<input checked="" type="checkbox"/> 軍手	<input checked="" type="checkbox"/> 食料品	<input checked="" type="checkbox"/> 飲料水	<input checked="" type="checkbox"/> 現金・貴重品	<input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話・充電器
<input checked="" type="checkbox"/> 常備薬	<input checked="" type="checkbox"/> 衛生用品	<input checked="" type="checkbox"/> メガネ	<input checked="" type="checkbox"/> 懐中電灯	<input checked="" type="checkbox"/> 情報ツール	<input checked="" type="checkbox"/> 予備電池
<input checked="" type="checkbox"/> ポケットティッシュ	<input checked="" type="checkbox"/> 携帯トイレ	<input checked="" type="checkbox"/> 救急セット	<input checked="" type="checkbox"/> ハサミ・カッター	<input checked="" type="checkbox"/> マスク	<input checked="" type="checkbox"/> 衣類・下着

食料品等

- 飲料水 (500ml×1人6本)
- 非常食 (乾パンなど)
- 栄養補給・調整食品
- 飴・チョコレート
- 粉ミルク・ほ乳びん
- 割り箸・スプーン・紙皿

生活用品・情報機器

- 携帯ラジオ
- 予備電池
- 携帯電話(スマートフォン)
- 携帯電話等の充電器
- 防災マップ
- 周辺地図
- 筆記用具(ペン・メモ帳)
- ハサミ・カッター
- 衣類・下着
- 靴下
- タオル
- 毛布
- ビニール袋
- メガネ

衛生用品

- ウェットティッシュ・ポケットティッシュ
- 携帯トイレ(1人1日5回)
- 紙オムツ
- 口腔ケア用品
- 生理用品
- ドライシャンプー
- マスク

身を守るもの

- ヘルメット
- ゴーグル
- 長袖・長ズボン
- レインコート
- 丈夫な手袋
- 笛
- 運動靴 (厚底の履き慣れたもの)
- 靴の中敷き (踏み抜き防止)
- 懐中電灯(ヘッドライト)

医療品等

- 持病薬
- 常備薬
- 救急セット

貴重品

- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 健康保険証
- マイナンバーカード
- 重要書類の番号を記したもの
- 家族等の連絡先・写真



大分県森づくり
マスコットキャラクター
もりりん

ご存知ですか？「おおいた森づくり税」

大分県は、県土の71%が森林に覆われた緑豊かな地域です。この恵まれた森林資源を、すべての県民で守り育てるため、県では、平成18年度から「大分県森林環境税」を導入しています。

この税は、5年を1期として、あり方や使いみちを検討しており、令和7年度は、第4期の最終年度として検証を行い、県民の皆さんからもご意見をいただきました。

その結果、令和8年度からは「おおいた森づくり税」に名称を変更し、制度を継続することになりました。

「おおいた森づくり税」について

○課税対象者は？

個人：県内に住所・事業所等がある方
法人：県内に事務所・事業所等を有する法人
※所得金額が一定以下等の理由により、県民税均等割が非課税の方は課税されません

○納税額はいくら？

個人：500円／年
法人：1,000円～40,000円／年
(法人県民税均等割額の5%)

○課税期間は？

令和8年度～令和12年度です。

○税収はいくらなの？

約3.4億円／年(令和6年度時点)です。

国の「森林環境税」と何が違うの？

国の森林環境税は、市町村による公的な森林管理の推進に活用されています。県と国の両税を活用し、森林がもつ公益的な機能がこれまで以上に発揮されるよう、大分の森づくりに努めていきます。

大分県	国
【名称】 おおいた森づくり税	【名称】 森林環境税
【税率】 個人：500円／年 法人：1,000円～40,000円／年	【税率】 個人：1,000円／年
【税の活用内容】 ①県民の暮らしを守る森づくり ②森林資源の循環利用 ③森林を守る意識の醸成	【税の活用内容】 ①経営放棄林の整備 ②林業担い手の確保・育成 ③木材利用の促進



おおいた森づくり税の詳細はこちら

「おおいた森づくり税」の使いみちは？

森林の保全につながる取組を推進します。

- ①自然災害から県民の暮らしを守る森づくりや野生鳥獣との共生のための取組
- ・災害防止につながる森づくり
 - ・シカ被害対策
 - ・森・川・海をつなぐ環境整備



河川沿いの森林整備

- ②伐採適期を迎えた森林資源の利活用と資源循環による持続可能な森づくり

- ・経費を抑えた植林、花粉症対策
- ・竹林の有効活用
- ・公共施設の木造・木質化



経費を抑えた森林

- ③次代を担うこどもに森林の大切さを伝え、すべての県民で森づくりを支える意識を育む取組

- ・里山林の保全
- ・森林ボランティア活動への支援
- ・森林・林業教育



体験型森林講座

命を守るための「個別避難計画」

災害時には、高齢者や障がいのある方など、ひとりでの避難が難しい「避難行動要支援者」への支援が欠かせません。その方々が安心して避難できるようにするためには、あらかじめ、「いつ、どこに、だれと、どのように」避難するかを決めておくことが重要です。

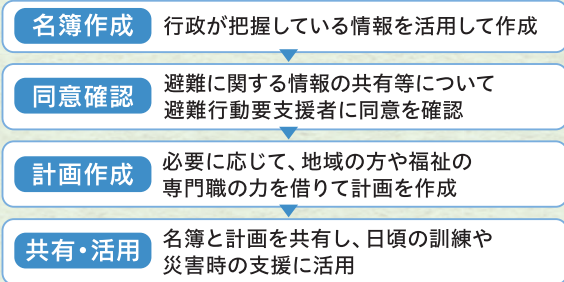
災害から皆さんの命を守るため、個別避難計画の作成にご協力をお願いします。

個別避難計画とは

災害時に自力での避難が困難な「避難行動要支援者」一人ひとりについて、安否確認や避難支援など、命を守るために必要な内容をとりまとめた計画です。

この計画は、自治会役員や自主防災組織、民生委員、福祉の専門職など、災害時に避難を支援する関係者に共有され、普段の見守り活動や自治会での避難訓練など、平時の取組にも活用されています。

個別避難計画作成と活用までの流れ



個別避難計画作成に向けた啓発動画



県内の個別避難計画作成率と計画作成支援の取組

令和8年2月1日現在の計画作成率は50.5%であり、半数をやや上回っているという状況です。計画の作成については、法令上、市町村に努力義務が課せられています。

そこで県では、災害時要配慮者支援コーディネーターを大分県社会福祉協議会に配置し、市町村の取組を支援するとともに、災害時に支援者となる民生委員や自治会の皆さんに加え、要支援者及びその家族向けに研修などを開催しています。ぜひ、ご参加ください。

災害時要配慮者支援コーディネーターの活動例



事例①
自治会、民生委員、防災士など、地域で個別避難計画に関わる方を対象とした研修会や会議の企画・実施をサポートします。

事例②
個別避難計画を活用した訓練の実施など、実効性のある避難訓練となるよう企画・実施をサポートします。



災害時要配慮者支援コーディネーターを活用してみませんか？

「個別避難計画について地区での研修会を開催してほしい」「避難行動要支援者への支援の方法を学びたい」など、詳しく知りたい方は、大分県社会福祉協議会 市民活動支援部(TEL:097-558-3373)までお問い合わせください。

また、「自分が個別避難計画の作成対象となっているか知りたい」「避難行動要支援者として登録してほしい」などをご希望される場合は、お住まいの市町村の福祉担当課までご連絡ください。



☎ 福祉保健企画課
☎ 097-506-2621

(以下広告)

屋根工事一筋36年 自社責任施工実績10万件以上

屋根リフォーム専門店

屋根診断士 24名・外壁診断士 14名 の専門士が在籍

プロの職人による **責任施工・アフターメンテナンス・安心の保証内容**
私たちはいつでも頼れる寄り添った仕事を心掛けてます

強風 台風 長雨

その前に 大切なお家を守りましょう!

気候が安定する5月は外装リフォームに最適です

ご安心ください!
調査・見積り 無料です!

ニッソングループ

大分営業所：大分市高城南町 4-20
福岡本社・北九州・久留米
大牟田・佐賀・長崎・大村・熊本

☎ 0120-472-057

☎ 0120-472-057

土・日・祝日 OK
8:00~20:00

※大分県では取入確保のため、有料広告を掲載しています。広告主および広告内容などについては、県が推奨するものではありません。広告に関するお問い合わせは、広告主へお願いします。

催し

おおいた教職フェア

教員免許をいかして教職に挑戦したい方、しばらく離れていた教職に戻りたい方、教員免許を取得して教職に転職したい方など、公立学校の臨時・非常勤講師に関心のある方を対象に「おおいた教職フェア」を開催します。

- ◎開催日時／6月27日(土)10時～
- ◎場所／大分県教育センター
(大分市旦那原847-2)
※オンライン参加も可能です
- ◎内容／勤務労働条件や業務内容等に関する説明会、個別相談会等

詳細・申込はこちらから



☎ 教育人事課 ☎ 097-506-5439

シゴト発見フェスタ

県内企業約50社が集結するマッチングイベントを開催します。仕事内容を直接聞き、自分の適性をじっくり考える絶好の機会です。皆さんのご参加をお待ちしています！

- ◎開催日時／6月14日(日)12時30分～15時40分
- ◎会場／トキハ会館5階 ローズの間・カトレアの間
- ◎対象／大学生、短大生、専門学校生
- ◎費用／無料
- ◎服装／カジュアルな服装でお越しください



詳細はこちらから



☎ 産業人材政策課 ☎ 097-506-3331



大分県人権啓発
イメージキャラクター-こころちゃん



県ホームページ
「こころちゃんの部屋」はこちらから

『迷った先で気づいたこと』

台湾へ旅行したときのことで。

初めての土地で、地下鉄の出口がわからず、ガイドブックを手に立ち尽くしてしまいました。文字は読めず、人の流れにもついていけない。どう動けばいいのかわからず、不安な気持ちになっていました。そんなとき、通りすがりの現地の方が声をかけてくれました。行き先を伝えると、彼は一緒にページを確認しながら出口まで案内してくれました。その方は、以前、日本に留学していたそうです。言葉が通じたこともありましたが、それ以上に気にかけてもらったことが嬉しく、ほっとしたのを覚えています。

現在、日本で暮らす外国人は395万人を超え、過去最多を更新しています。観光目的ではなく、日本で働き、学び、日常生活を送る人たちです。言葉や習慣の違いに戸惑い「どうすればいいのかわからない」と感じる場面も多いでしょう。法務省が在留外国人を対象に行った調査では、日本語の壁、役所や医療の手続きの難しさ、相談先がわからないことが大きな困りごととして挙げられています。

台湾では私が「わからない側」でしたが、日本では外国の方がそうした立場に置かれがちです。

誰もが状況次第で「わからない側」に立つ可能性があるということ。旅先で受けた小さな親切を思い返すと、そんな当たり前のことに気づかされます。

おおいたの芸術や文化にふれよう

企画展 「海のめぐみとくらしーおおいたの海ー」

開催期間 6月26日(金)～8月30日(日)

大分県の人々は、古くから海と深く結びついたくらしを営み、文化を育んできました。

本展では大分の海に関わる様々な文化財を取りあげの中で、人々が海のめぐみとともにくらししてきた姿を紹介します。

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)

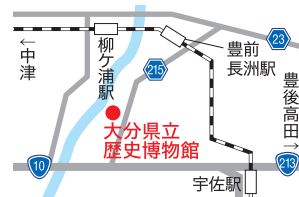
休館日／月曜日(祝日・振替休日の場合は、その直後の平日)

入館料／(一般)340円、(高校・大学生)170円

※中学生以下及び土曜日の高校生は無料



石干見(いしひび) / 撮影地:宇佐市長州



☎ 県立歴史博物館(宇佐市大字高森字京塚) ☎ 0978-37-2100

案内

労働相談のご案内

労働者や使用者からの労働相談に応じます。解雇や賃金未払いなどのトラブルでお困りの方は、一人で悩まず、労働相談をぜひ活用ください。秘密は厳守、相談料は無料です。

◎労働問題全般

相談時間／8時30分～17時15分

(土・日・祝日及び12月29日～1月3日は除く)

電話番号／0120-601-540(フリーダイヤル)

スマホ・携帯電話の方はこちらへ／097-532-3040

◎出張労働相談

毎月1回、県内各地を巡回する労働相談を行っています。弁護士や労働基準監督署が相談に応じます。

受付時間や会場など詳細は県ホームページをご確認ください。また、労政・相談情報センターまでお問い合わせください。

☎ 労政・相談情報センター ☎097-506-3040

ウィッグや副作用ケア用品などの購入費助成のご案内

がん患者さんの治療と、就労や社会参加との両立を応援し、よりよい療養生活になるように、ウィッグや副作用ケア用品などの購入費用の一部を助成しています。

◎助成対象

令和8年4月1日以降に購入した以下のもの

- ウィッグ、乳房補整具、入浴着など
- 副作用ケア用品：

毛髪(眉毛・まつげ含む)、頭皮用品、皮膚、爪用品、治療時に使用する頭皮冷却キャップなど

※ウィッグなどは1人1回限りです

／ 詳細はこちらから ／



ウィッグなど



副作用ケア用品

☎ 県民健康増進課 ☎097-506-2770

消費生活出前講座のご案内

消費生活に関する出前講座を実施しています。地域の勉強会や学校、企業での研修会など、さまざまな年代、職業、人数に応じた講座を用意しています。

県内のどこへでも無料でお伺いします。少人数でも受け付けますので、開催希望日の1ヶ月前までにお申し込みください。

※夜間及び土・日・祝日は対応できない場合がありますので、ご了承ください

／ 詳細はこちらから ／



☎ 消費生活・男女共同参画プラザ ☎097-534-2038

里親説明会のご案内

さまざまな事情で、家庭で暮らすことのできない子どもたちが、温かな家庭環境で過ごせるよう養育里親になってくださる方を募集しています。

「おおいた里親養育支援センター chields」と連携し、各地で里親説明会を開催していますので、関心のある方はぜひお越しください。詳しくはホームページをご覧ください。



／ 詳細はこちらから ／



☎ こども・家庭支援課 ☎097-506-2707

企業版ふるさと納税で大分県を応援してください

活用例



緑化やCO₂削減など
持続可能な環境づくりの推進



県民スポーツの推進と
スポーツによる地域の元気づくり

企業版ふるさと納税とは、県外に本社のある企業が地方公共団体の地方創生事業に寄附した場合、法人関係税を最大約9割軽減できる制度です。

県が行う様々な事業に活用させていただきます。

大分県の企業版ふるさと納税 ▶▶▶

☎ おおいた創生推進課
☎097-506-2134





Instagramで
いろんなレシピを
公開中



トマトのチーズ焼き



レシピ提供：公益社団法人 大分県栄養士会

県の「健康寿命日本一」を目指す取組として「まず野菜、もっと野菜」をテーマに、一日の「野菜摂取量350g」の目標実現に向けて、野菜を使った『簡単!おいしい!ヘルシー♪』なレシピを紹介しています。

調味料いらずで、トマトのおいしさを楽しめる簡単レシピ♪
トマトの酸味、チーズのコク、塩昆布のうま味が変わり、手軽なのに満足感のある一品です。あっという間に作れるので、ぜひお試しください。

材料(1人前)

トマト……………1個
塩昆布(減塩タイプ)…小さじ1
スライスチーズ
(とろけるタイプ)……………1枚

調理方法

- ① トマトはへたを除いて一口サイズに切る。
- ② ①を耐熱容器に入れ、塩昆布を散らし、チーズをちぎってのせる。
- ③ 魚焼きグリルで7~8分、またはオーブントースターで5分程度焼いたらできあがり。

閩県民健康増進課 ☎097-506-2865



300年の歴史を持つ
小鹿田焼の魅力を総まとめ



「小鹿田焼」は、日本の原風景が残る日田市皿山地区で、約300年もの間、伝統的な技法を守りながらつくり続けられている陶器です。

今回は、小鹿田焼を作陶している9軒の窯元と、毎年10月の第2週の週末に開催される小鹿田焼民陶祭についてご紹介します。



小鹿田焼の
記事はこちら



そのほかの記事を
ご覧になりたい方は
こちら

アンケート&プレゼント

下記のアンケートなどにお答えいただき、インターネットまたはハガキでご応募ください。ご回答いただいた方の中から、抽選で5名様に「Oita Made」が厳選した県内の特産品詰め合わせ(2,000円相当)をプレゼントします。



アンケート

- 地域での防災活動に参加していますか？
・はいの場合：どのような活動をされていますか？
・いいえの場合：参加できていない要因は何ですか？
(自由記述)

締切 6月30日(火) 当日消印有効

当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

〒870-8501

大分県庁 広報広聴課 5・6月号アンケート係 行き

- ① アンケートの答え
- ② 郵便番号、住所
- ③ 氏名
- ④ 年齢
- ⑤ 電話番号
- ⑥ 興味を持った内容・感想
- ⑦ 広報紙に関するご意見

応募は
こちらから



新時代おおいたは
こちらから



大分県庁
☎097-536-1111
(代表)

(以下広告)



TOTO超節水ピュアレストQR

温水洗浄便座付き 先着5セットに限り ¥88,000

●標準工事費・処分費込み ●施工保証5年間 当社通常¥311,630(税込) → 特価¥96,800(税込)

トイレ選びで迷っているなら、九州水道修理サービスが提案するお得なプランがおすすめ。人気のTOTO超節水トイレと温水洗浄便座のフルセットが標準工事費・処分費まで込みで、入荷した分から5セットだけ特価での提供です。ぜひこの機会にご検討を!

陶器面がナノレベルで滑らかな「セフィオンテクト」や旋回水流の「トルネード洗浄」が傷や汚れの付着を防いで、少ない水でも十分な洗浄力を発揮。高い節水効果を実現しています。「フチなし形状」で掃除が簡単なも嬉しい人気の商品です。

VISA DCM JCB DISCOVER PAYCOMMERCE PAYPAY NICOS SQUARE キヤッシュレス決済OK

株式会社 九州水道修理サービス
水道局指定工事店 / 一般建設業福岡県知事許可(般-3)第114567号
フリーダイヤル 0120-48-8919
年中無休・24h受付
大分県大分市大在北3-21-19 https://www.suidou-shuuri.jp 九州水道修理サービス 検索

*大分県では収入確保のため、有料広告を掲載しています。広告主および広告内容などについては、県が推奨するものではありません。広告に関するお問い合わせは、広告主へお願いします。